

T 医師の性病ガイド - *SEXUALLY TRANSMITTED DISEASES (STDs)*

りん病 & **CHLAMYDIA**

- バクテリア病原菌により発病する；伝染病媒介者との性交後約数日から数週間後に発病する。
- 男性の場合はペニスからのウミや 排尿時の痛みといった症状が診られる。 症状の強弱には個人差がある。
- 女性の場合は症状が極めて弱い、もしくは無症状という事が多い。適切な治療がなされなければ更に深刻な病状を併発し、不妊症の原因となる。
- 初期段階の抗生物質による治療で完治可能。

ヘルペス

- ウイルス病原菌が原因で一度発病すると治療は可能だが完治することは無い。
- 伝染病媒介者との性交後約3日から10日後に発病する。
- 症状はまず水ぶくれができ、それが破裂、そしてかさぶたとなる。
- 症状は5日から15日で治まる。
- 病原菌は体内に残り再発の可能性がある。
- 女性の場合は症状が膣内部で起こる可能性があるので気がつかないことがある。

自分を守って！コンドームを忘れずに！

生殖器にできるイボ

- ウイルス病原菌が原因 (the Human Papilloma Virus μ 又はHPV)
- 媒介者との性交後約1ヶ月から1年で1コから多数のいぼ状のものができる。
- 女性の場合は症状が膣内部で起こる可能性があるので気がつかないことが多い。男性の場合も肉眼では診ずらいほど小さい場合もある。酢に浸した布を暫くあててみて変色するか否かでテストすることも可能。
- 特に女性の場合ガンやCervixに変化する可能性があるので深刻な性病である。
- 治療可能。女性は性交相手が変わる際等 定期的な検査をすると良い。

シフリス (梅毒)

- バクテリア病原菌により発病する；伝染病媒介者との性交後約3週間から3ヶ月後に発病する。
- かぶれ (水ぶくれ) は肌に周辺が少し膨らんだ穴ができたように見える。痛みは無い。
- 症状は数週間で消えるが病原菌は体内に残り 再発時には全身に発疹する。この発疹も治まるが病原菌が数年後に体の他の部分に悪影響を与えることがある。
- ペニシリンによる治療により、発病後全ての段階において完治可能。
- 女性の場合は症状が膣内部で起こる可能性がある

陰部のシラミ

- 約 3 mm で灰色か茶色の微生物が陰毛に住着きかゆみを引起す。
- 液状の薬品を直接陰毛につけることにより簡単に治療可能。

Vaginitis

- 膣の感染症で膣からうみが出る。悪臭がしたり、ヒリヒリするなど違和感がある。
- りん病菌(gonorrhea)、Chlamydia, イースト菌等 多様で多数の病原菌が原因となる。更に、**tricomonas** や膣内の正常な菌類が原因となることもある。
- 顕微鏡で排出物(ウミ)を調べることにより診断をする。
- 原因となる菌によるが通常比較的簡単に治療できる。

イースト菌感染症

- イースト菌が原因。
- 割礼(circumcision)を受けていない男性の**Foreskin**の下がかゆみを伴い赤みを帯びる。
- 女性の場合は白く濃厚でかゆみを伴うオリモノがある。
- 殺菌クリームや錠剤で簡単に治療可能。

肝炎

- 深刻な肝臓へのウイルス感染症。
- 発熱、腹痛、疲労、目や肌の黄色化、尿の色の変化(濃くなる)等を引起す。
- 治療には休養することが大切。予防接種あり。

エイズ (Acquired Immune Deficiency Syndrome) / HIV 感染

- HIV(Human Immunodeficiency Virus)の感染による最も深刻な性病。免疫力が弱まる。
- 感染後数年は無症状の為、性交相手(もしくは自分自身)が血液検査を受けるより他判断できない。
- 現在は治療薬ができていますが発病後約10年で死を招く可能性がある。
- エイズは予防できる。感染は無防備な性交や汚染された注射器・針で麻薬を共有することが原因。